

# 令和5年度 通学路安全対策推進モデル地域研究事業の取組



上島町教育委員会

1

## 上島町 25の離島からなる自治体



かみりん

2

## ゆめしま海道全線開通後、交通量が増加



岩城橋

3

## 上島町は、信号のない町



岩城橋入口 (生名島)

岩城橋

5回目

交通死亡事故0 2,000日を達成 (R5.3.28)

4

## 拠点校 上島町立生名小学校



立石港（生名島）



生名島の県道

スピードを  
出す車

5

### Ⅰ 取組の目的

地域の実態に  
応じて…

- (1) 児童の視点に立った校区内の通学路危険箇所の調査を実施するとともに、コミュニティ・スクールによる地域連携を生かした災害安全をはじめとする総合的な安全対策を検討し、改善策を講じる。
- (2) 学校及び上島町教育委員会等の関係機関が緊密に連携・協働する体制を整備し、通学路における児童生徒の安全確保に向けた実効的な取組を進める。

議論を尽くす

6



## 2 町教育委員会の取組の内容

### (1) 通学路安全実務者会議【4月17日、12月4日】



総合的な安全  
対策を協議

小中学校、弓削高、弓削商船、関係機関の実務者

7

### (2) 通学路安全実践委員会

【7月10日、10月13日、12月15日】

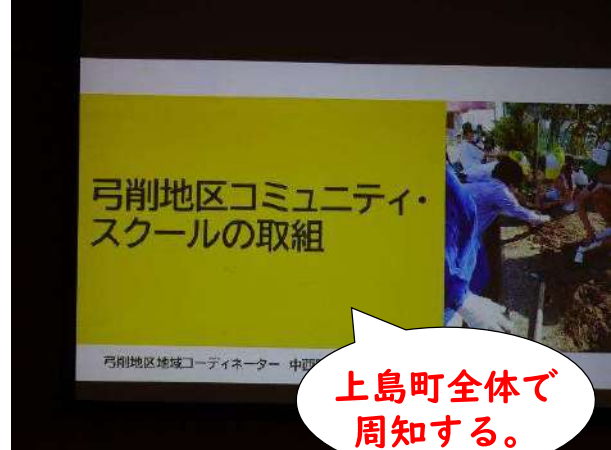


愛大 松村教授  
の指導助言

学校関係者、道路管理者、警察等で情報共有

8

### (3) コミュニティ・スクール研修会【8月2日】



## 学校運営協議会を生かした総合的な安全対策の取組

9

#### 第 3回 生名地区学校運営協議会報告書

( 生名 ) 地区学校運営協議会  
会長 上村 建太

- |         |                |
|---------|----------------|
| 1 日 時   | 令和5年10月31日     |
| 2 場 所   | 生名小学校会議室       |
| 3 出席人数  | 8名(内 生名小教職員2名) |
| 4 欠 席 者 | 5名             |
| 5 傍聴者数  | 0名             |
| 6 議 事   |                |

##### 【開会挨拶】

運動会、祭りと行事がたくさんあり、子どもたちのよい経験になった。

##### (1) 各種団体等の見守り活動について

- ・ 部活動がなく、下校が早くなっている。駅伝が始まると遅い下校となるが見守りをお願いしたい。実際に通学路を歩き、マップを作成したところ、危険な箇所は多くある。
- ・ 見守りを続けているが、改善されたところはあるか。
  - 稲浦の峠のネット工事をしている。
  - 西浦の集会所近くの壊れそうな小屋については、個人所有のため、児童に気を付けるように指導している。
  - 中浦の横断歩道は、警察に呼び掛けて作ってもらった。
- ・ 集団下校についても指導をしてほしい。
- ・ 野犬が増えている。何かが起こってからでは遅い。動き掛け続けたい。



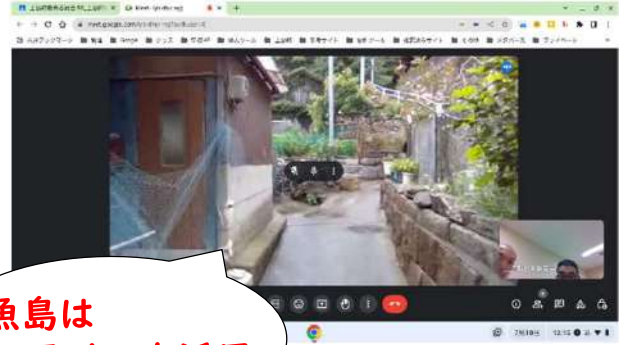
各地域ごとで協議する。

10



## (2) 通学路安全点検

【7月10日、7月24日、9月20日】



魚島は  
オンラインも活用

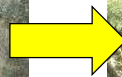
学校安全アドバイザーから事前に指導・助言

11

## (3) 通学路の危険箇所安全対策（一部）



【対策前】



【対策後】

法面保護工事

崖崩れの危険箇所（生名地区）

12

### (3) 危険箇所安全対策（一部）



【対策前】



【対策後】

カラー舗装要請

見えかかっていた横断歩道（岩城地区）

13

### (3) 危険箇所安全対策（一部）



【対策前】



【対策後】

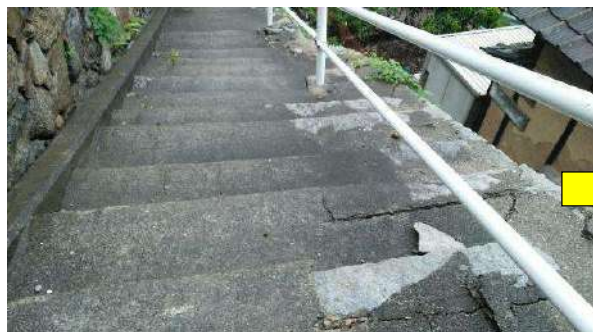
二面鏡を設置

見通しの悪い交差点のカーブミラー（岩城地区）

14



### (3) 危険箇所安全対策（一部）



【対策前】



【対策後】

コンクリート  
を補強

劣化したコンクリート階段（魚島地区）

15

## 2 拠点校（上島町立生名小学校）の取組の内容

### (1) 通学路安全点検の実施（5・6年生）【10月13日】



アドバイザー  
からの助言

子どもの視点に立った通学路安全点検

16



(I) 通学路安全点検の実施（5・6年生）【10月13日】



地域の目線に立った通学路安全点検

17

(I) 通学路安全点検の実施（5・6年生）【10月13日】



危険箇所や気づきをタブレットで記録

18

## (2) 通学路安全マップの作成（5・6年生）【10月31日】



タブレットを使って作成したマップ

19

## (2) 通学路安全マップの作成（5・6年生）【10月31日】



付箋などを使って作成したマップ

20



(2) 通学路安全マップの作成 (5・6年生) 【10月31日】



危険個所を  
全体で再確認

グループごとに作成したマップを全体で共有

21

(2) 通学路安全マップの作成 (5・6年生) 【10月31日】



気づく  
予測・予想  
行動

アドバイザーからの指導助言

22



### (3) 拠点校の取組に関する情報共有

#### 生名小通学路安全点検

#NEW #かみじま事典plus

生名小学校では、令和5年10月13日に通学安全点検を行いました。  
愛媛大学の松村先生や生名地区スクールガードリーダーの上村さんの指導や助言をいただきながら、通学路の危険箇所を確認しました。



かみじま事典

通学路安全マップをホームページで公開

23

### 3 協力校の取組の内容

#### (1) 見守り活動等の充実（魚島小中学校）



CSや協議会  
で話合い

離島留学制度によって町外から児童生徒を受け入れ

24

## (1) 見守り活動等の充実（魚島小中学校）



様々なケースを  
想定した対策

遠隔地の保護者も安心できる安全対策

25

## (2) 小中高校が連携した実践（弓削小中学校、弓削高）



小中高校生が  
一緒に行う訓練



災害安全を含めた総合的な安全対策

26

## 5 取組の成果

- (1) 学校と教育委員会及び関係機関が緊密に連携・協働する体制を整備し、横断歩道やカーブミラーを整備することで、通学路における児童生徒の安全確保に向けた具体的な取組を進めることができた。
- (2) 子どもの視点に立った通学路危険箇所の調査を行うことで児童自身が通学路に潜む危険への気づきや危険予測能力を高め、情報を見える化して町内に共有することができた。

27

## 5 取組の成果

- (3) コミュニティ・スクールによる地域連携によって、子どもたちの安心安全を守る総合的な安全対策を話し合い、学校、保護者、地域の連携を強化することができた。



地域のつながりが  
上島の強み

28



あなたは交通安全に気を付けて、登下校ができていますか。

**7月**

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	
できている	3	5	3	7	8	3	29	88%
それなりにできている			1	1	1		3	9%
あまりできていない			1				1	3%
できていない							0	
計	3	5	5	8	9	3	33	

**12月**

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	
できている	2	4	3	6	7	1	23	79%
それなりにできている	1	1	1			2	6	21%
あまりできていない							0	
できていない							0	
計	3	5	4	6	9	2	29	

29

もし、登下校中に事故や災害が起こったとき、どのようにしたらよいか、家族と話合っていますか。

**7月**

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	
はい		2	3	5	6	2	18	55%
いいえ	3	3	2	3	3	1	15	
計	3	5	5	8	9	3	33	

**12月**

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	
はい	2	1	1	3	9	1	17	57%
いいえ	1	4	3	3	1	1	13	
計	3	5	4	6	10	2	30	

30

## 6 今後の課題

(1) 関係機関と連携しながら、安全対策が未実施である町内の通学路危険個所について、引き続き対策を講じる必要がある。

持続可能なつながりづくり

(2) 上島町通学路安全プログラムの活用について、工夫、改善するとともに、忌憚のない地域からの声を受け入れることのできる持続可能な連携・協力体制を構築する必要がある。

31



32